

小型SAR衛星観測データに基づく火災検出技術開発に関する共同研究（**先行指定・公募併用型**）の公募

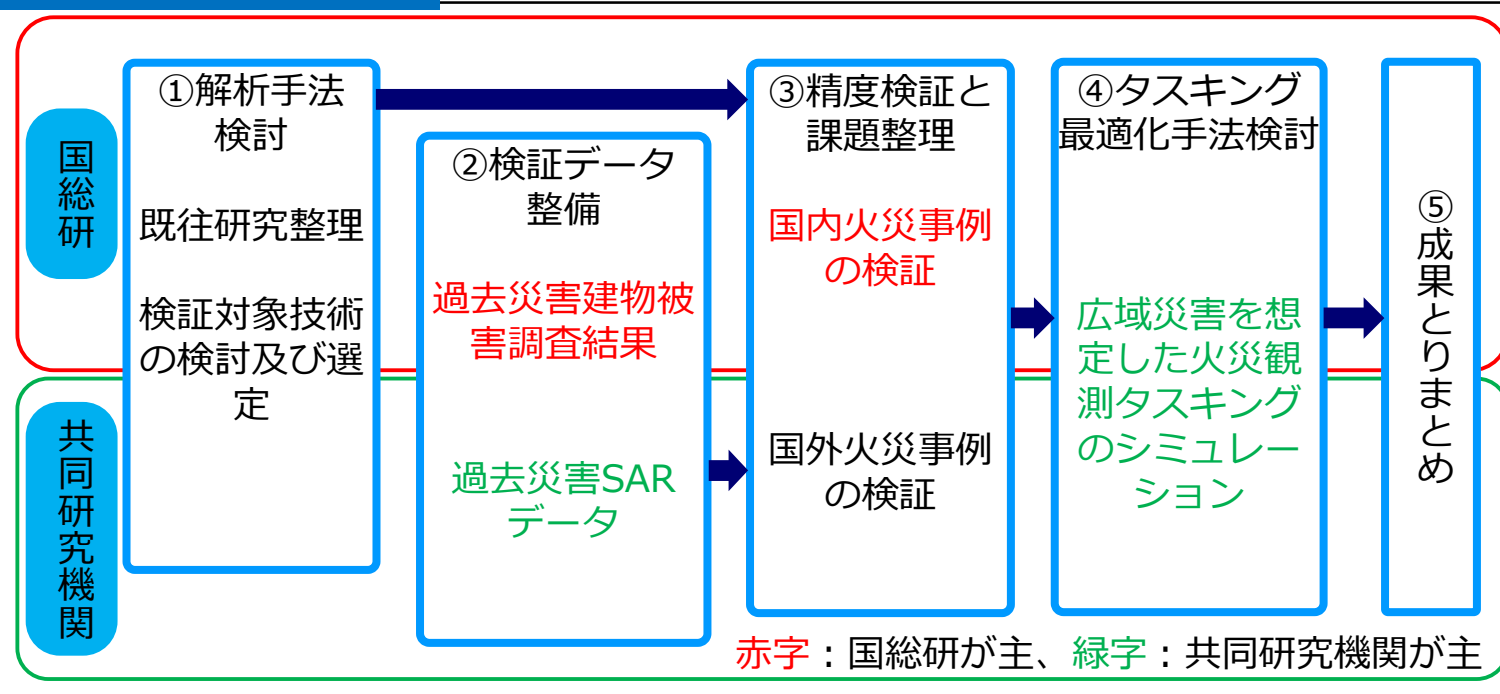
研究期間：令和8～9年度



背景・目的

- ・衛星SARは夜間や悪天候でも地表の観測が可能であり、災害時の迅速で確実な情報収集における極めて有効な観測手段となる。
- ・都市防災研究室では人工衛星を活用して迅速に火災区域を把握する技術の研究を実施しており、その中で、小型SAR衛星を利用した火災範囲の把握技術の開発は重要な要素の一つとして位置づけられる。
- ・そこで本共同研究では、小型SAR衛星データの解析手法とその解析精度及び観測タスキングの最適化手法等を明らかにすることを目的として研究を実施する。

研究概要及び役割分担



想定する成果

小型SAR衛星観測データに基づく火災検出に関する技術資料
(以下の内容を含む)

- ・観測モードごとに最適な解析手法と得られる精度の検証結果
- ・災害特性を考慮した火災観測タスキングの最適化手法

共同研究機関の数

- ・指定機関：2者、公募機関：最大1者